

# 政令指定都市移行10周年・市制施行130周年

岡山市の政令指定都市移行10周年と市制施行130周年を祝う式典が、6月1日、岡山シンフォニーホールで行われました。

岡山市は明治22年6月1日、面積5・77㎢、人口約4・7万人の市として誕生。周辺市町村との合併を重ねながら、市域・人口を拡大し、平成21年4月には政令指定都市に移行しました。交通の広域拠点としての地理的優位性や、教育、福祉、医療分野で集積された都市機能をいかにしながら、現在72万人を超える中国・四国地方有数の大都市として発展を続けています。

式典には、約1300人が参加。市勢の発展に貢献のあった個人・団体に感謝状を贈呈したほか、130年の歩みを振り返る映像の上映や市ジュニアオーケストラによる記念演奏も行われました。

【人口】720,751人  
(令和元年5月1日現在  
／県毎月流動人口調査)  
【面積】789.95km<sup>2</sup>



## 5月31日 岡山市で指定都市サミット

全国の指定都市の市長が一堂に会し、大都市が抱える諸問題などについて議論する「指定都市サミット in 岡山」が岡山市内で開かれました。会議では、大森市長が議事を進行し、政府がまとめる経済財政運営の基本方針（骨太の方針）に対し、子ども・子育て支援の充実や児童虐待防止対策の強化、国と地方の間の税源配分の是正などを求める提言を採択しました。また、この他に、地域経済と雇用の維持・創出に向けて事業承継や創業に対する支援メニューの創設などについても提言を行うことで合意しました。

この会議は、毎年1回地方開催され、岡山市での開催は今回が2回目です。

